

NEWS RELEASE

平成 19 年 9 月 27 日

株式会社 電通
代表取締役社長 高嶋 達佳
(コード番号 4324 東証第 1 部)

特別利益および特別損失等の計上に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 3 月期中間決算において、下記のとおり特別利益および特別損失等を計上いたしますのでお知らせいたします。

記

1. ジェネオン (USA) の業務範囲縮小に伴う損失

当社の子会社で、北米でのアニメ関連事業を手がけるジェネオン (USA) は、業務範囲を縮小し、業務の効率化を図ることといたしました。これに伴い、当社は、平成 20 年 3 月期中間決算において、連結で約 47 億円、個別で約 51 億円を特別損失等に計上します。

2. D&T 組合事業からの撤退に伴う損失

当社は、株式会社東北新社と共同で手がけている D&T 組合事業 (外国映画・テレビ番組の日本国内放映権の共同販売事業) より撤退することといたしました。これに伴い、当社は、平成 20 年 3 月期中間決算において、連結・個別ともに約 72 億円を特別損失として計上します。

3. 退職給付信託の追加設定

当社は、退職給付債務に対する積み立て資産の充実を図るため、保有する株式の一部を退職給付信託として追加拠出することを決定いたしました。これに伴う信託設定益約 73 億円 (信託設定額約 83 億円) を平成 20 年 3 月期中間決算において特別利益に計上する予定であります。

4. 業績に与える影響

上記の特別利益および特別損失等の計上により、当中間期業績への影響が見込まれますが、業績見通しについては現在集計中であり、業績見通しが明らかになった段階で必要があれば、業績予想の修正を行う予定です。

以上